

グラスファイアジャパン火元検知カメラ

工場・物流倉庫・産業廃棄物処理場には自然発火による火災のリスクが常にございます。しかし、従来の自動火災報知設備では、広大な空間や屋外の火災リスクをカバーできません。

そこで今回グラスファイアジャパンから、広範囲を屋内外に関わらず自動火災報知機でカバーしきれない危険個所を検知可能なカメラ製品を販売致します。

型番：GJ-IP2137FX-THSY/T4

品名：サーマル単体ターゲット検知

固定レンズ バレット 屋内外 カメラ

温度急変アラーム：2℃~170℃

温度範囲：-20℃~150℃

温度精度：±0.8℃

火災検知：最大10個の発火点が検出可能



急激な温度の上昇を検知して発報

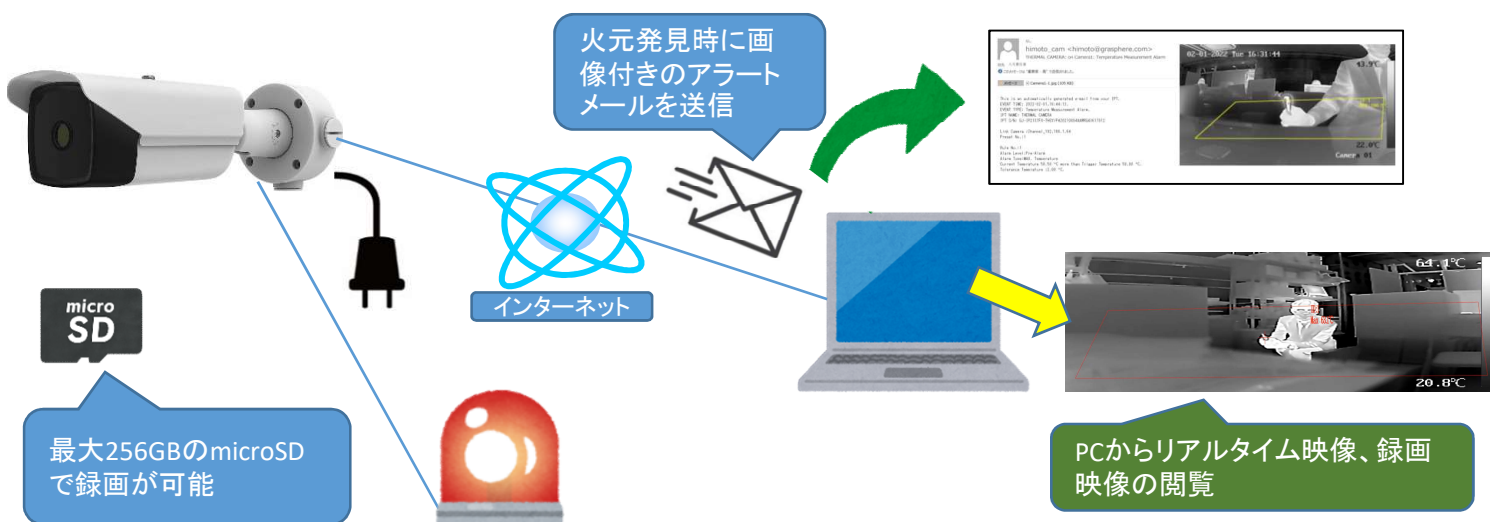
通常の一定の温度に達すると発報するようなサーマルカメラでは、周辺温度によって測定数値にばらつきがでるため季節ごとに閾値を変更しなければなりません。

GJ-IP2137FX-THSY/T4は、急激な温度上昇を閾値として設定できるため、例えば「1分以内に10度の上昇があれば発報」という風に季節による温度変化に左右されずに運用が可能です。

システム例紹介

- ・日々の録画映像をmicroSDで録画。
- ・録画映像はPCで確認可能。
- ・カメラが火元を検知したらパトライトでお知らせ。
- ・火元を検知した瞬間の画像キャプチャー付きメールを指定アドレスに送信。

※携帯へのメール送信はカメラをNWに接続する必要があります。



※カメラへの給電はPoE及びACアダプターから行います。

※録画映像の確認はmicroSD及びレコーダーで録画を行っていることが前提です。